

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年01月22日

計画の名称	山口きらら博記念公園の緑とオープンスペースの創出												
計画の期間	平成29年度 ~ 平成30年度 (2年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	山口県												
計画の目標	地域のスポーツやレクリエーション拠点として、県民に広く利用されている山口きらら博記念公園において、山口ゆめ花博（全国都市緑化フェア）を契機に都市公園の魅力向上に資する公園施設の再整備等を行い、公園の更なる活性化を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	567	A	487	B	0	C	80	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	14.1	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28末)	中間目標値	最終目標値 (H31末)
1	山口きらら博記念公園の年間公園利用者数を10万人増（H28 H31） 公園施設の利用者の増加分を算出する。 利用者の増加 = (目標年次の利用者数 - H28年度の年間利用者数)	0万人/年	万人/年	10万人/年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	C12-001	公園	一般	山口県	直接	山口県	-	-	緑化フェア推進事業	緑化フェア運営経費	山口市						80	-	
		基幹事業と一体で実施することで、魅力的なイベント開催に伴う公園への親近感及び認知度向上を図り、公園利用者数の増加を図る。																	
											小計						80		
											合計						80		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
土木建築部評価システム検討委員会にて、事後評価を実施	事業終了後
	公表の方法
	山口県ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	大芝生広場、森のステージの施設整備を行った結果、山口ゆめ花博（全国都市緑化フェア）、ゆめ花マルシェwam等のイベントにおいて活用され、公園の更なる活性化が図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<p>今後は、山口県公園施設長寿命化計画に基づく施設の改築・更新など、引き続き安心安全で快適な利用に資する公園整備を進め、更なる利用促進を図る。民間活力等による新たな公園の利活用に資する基盤整備を進め、賑わいの創出と交流の促進を図る。</p>	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	公園施設の利用者の増加数		
	最終 目標値	10万人 / 年	事業実施により1年間の公園利用者数が大きく増加し、目標を達成した。
	最終 実績値	16万人 / 年	